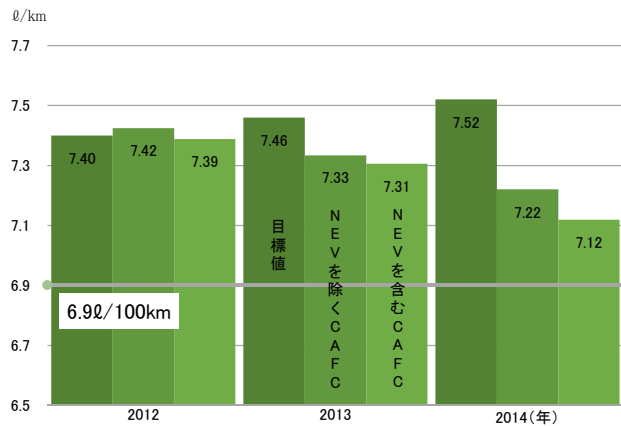


燃費規制

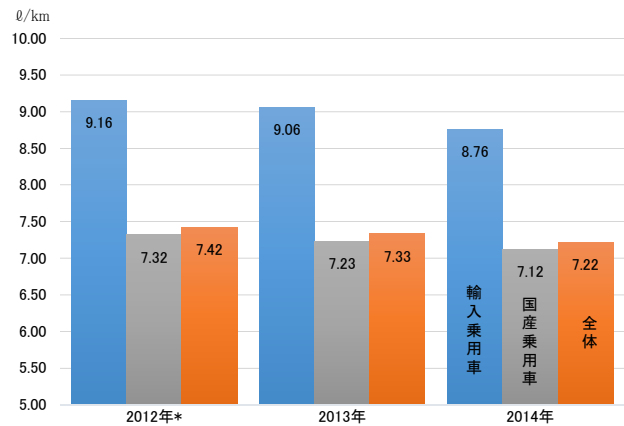
中国は2014年12月に2020年までの第4段階燃費規制である国家強制規制 GB 27999-2014「乗用車燃料消耗量評価方法及び指標」と GB 19578-2014「乗用車燃料消耗量限度値」を発表。基本的な規制内容は、第3段階燃費規制と同じく、企業平均燃費目標値、車両個別燃費目標値の達成が要求されているが、企業平均燃費(CAFC)を計算する際に、新エネ車(NEV)を含めて計算する方式の採用や、低燃費技術を対象としたオフサイクルクレジットの導入、EV等のスーパークレジットの段階的な引き下げを新たに発表するなど、全体的には救済措置を導入しながら、先進技術を優遇しながら既存技術については事実上の燃費規制を緩和する方向を内包した新しい政策に動き始めた。

第4段階燃費規制緩和の背景には、新エネ車の普及促進はもちろん、車体重量の平均が上昇しており、目標達成が難しくなっているため、新低燃費技術の導入を促す狙いがある。工業和信息化部(以下、工信部)が2015年6月に発表した2014年乗用車メーカー各社のCAFC値をみると、外資系国産乗用車

【中国、第3段階燃費規制の業界全体目標値、実績値 (2012~2014年)】



【中国、第3段階燃費規制の国産車・輸入車のCAFC実績値】



注)2012年は2012年7~12月の発表値。(工信部発表、CATARCデータよりFOURIN作成)

注)CAFCはNEVを除く。

(工信部発表よりFOURIN作成)

【中国、乗用車の第3段階燃費規制と第4段階燃費規制の概要】

項目		第3段階				第4段階				
発表時期		2011年12月30日				2014年12月22日				
適用政策/規格		GB 27999-2011「乗用車燃料消耗量評価方法及び指標」、「乗用車企業平均燃費消費量計算弁法」、GB 19578-2004「乗用車燃料消耗量限度値」				GB 27999-2014「乗用車燃料消耗量評価方法及び指標」、GB 19578-2014「乗用車燃料消耗量限度値」				
適用期間		2012~2015年				2016~2020年				
国家平均燃費目標値		6.9L/100km(CO ₂ 排出量167g/kmに相当)				5.0L/100km(CO ₂ 排出量120g/kmに相当)				
メーカー燃費目標値		第3段階企業平均燃費目標値(CAFC) (新エネ車を除く計算)				第4段階企業平均燃費目標値(CAFC) (新エネ車を含めて計算)				
		車両別燃費規制値(第2段階)				車両別燃費規制値(第3段階の目標値) 実施日: 新型車 2016/1/1、生産車(新車)2018/1/1				
スーパークレジット		MT・2列と非MT・3列以上に分けてCAFC目標値を設定				・2列と3列に分けてCAFC目標値を設定 ①アイドリングストップ、②変速タイミング提示装置、③電動コンプレッサー空調等、1種類か数種類の技術を採用する場合、実際燃費から最大0.5L/100kmを引き下げる。(オフサイクルクレジット)				
		適用期間		2012~2015年 (国家平均の燃費の計算時)		2016~2017年	2018~2019年	2020年		
EV	FCEV	台数5倍				台数5倍	台数3倍	台数2倍		
	PHEV	EV航続距離50km以上	台数3倍				台数3.5倍 (3倍*)	台数2.5倍	台数1.5倍	
		EV航続距離50km未満、2.8L/100km以下								
	HEV	2.8L/100km以下								
CAFC段階目標 (TCAFCとの比較)		2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
		109%	106%	103%	100%	134% (132%*)	128% (124%*)	120% (116%*)	110% (108%*)	100%

*「意見徴収案」に発表された数字。CAFC=企業平均燃費、TCAFC=企業平均燃費の目標値。

(工業和信息化部発表より作成)